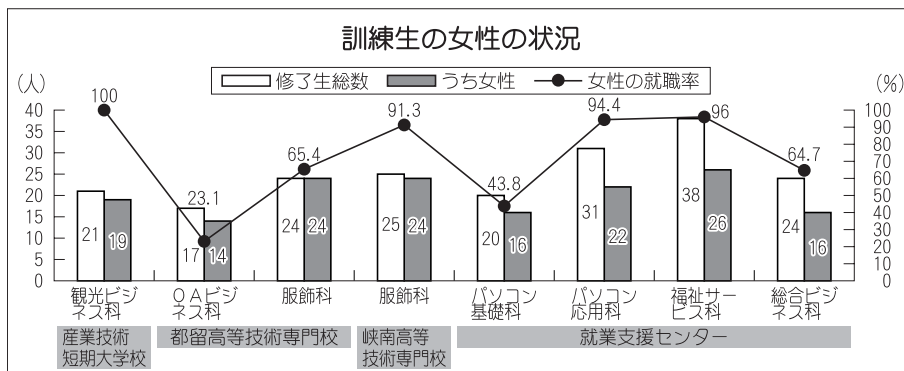


## 重点目標2 多様な働き方への支援

### (1) 職業能力開発と能力発揮への支援

「パソコン応用科」「服飾科」「福祉サービス科」の就職率が高くなっています。

※女性の修生生の割合が50%以上の科目を抽出  
※H18.8.31現在



(資料：職業能力開発課)

### (2) 情報提供の充実

職業訓練から職業相談、カウンセリング、職業紹介までをサポートしています。

公共職業安定所等の関係機関と連携を図り、リアルタイムな就業情報を提供しています。

#### 就業支援センターにおける就業相談・情報提供状況

	H16年度	H17年度
来所者数 (人)	2,054	2,264
電話受理 (件)	2,808	3,419
就業相談 (件)	訓練関係	2,786
	就業関係	888
	その他	801
情報提供 (件)	閲覧	301
	パンフレット	199
	広報	14
	—	—

(資料：職業能力開発課)

### (3) 就業条件の整備

中小企業労働相談所（県民生活センター）は、山梨県の労働相談の窓口となっています。

相談状況では、「労働条件に関すること」が多く、「男女雇用機会均等に関すること」は少ない状況となっています。

#### 中小企業労働相談所の相談状況の推移

(単位：件)

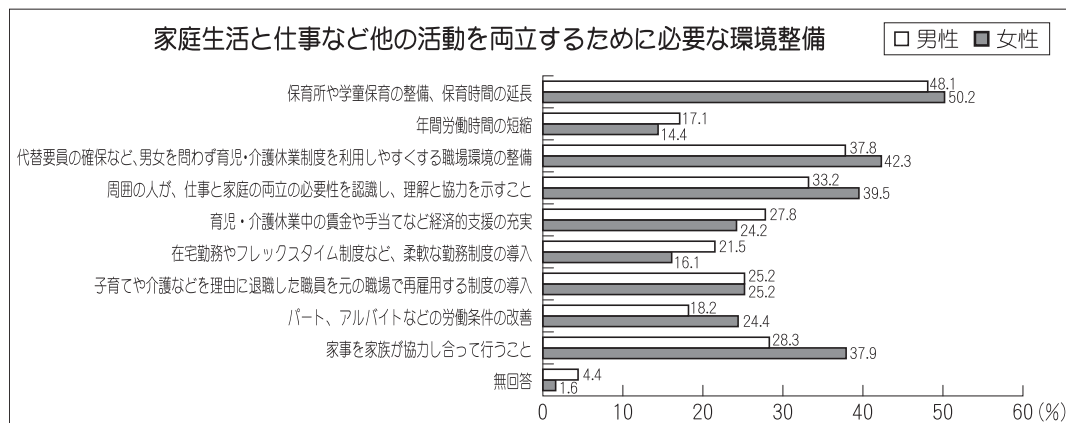
区分	H10年度		H11年度		H12年度		H13年度		H14年度		H15年度		H16年度		H17年度	
	労	使	労	使	労	使	労	使	労	使	労	使	労	使	労	使
労働組合及び労使関係に関すること	32	0	45	3	31	4	5	3	1	0	12	0	13	2	14	4
労働条件に関すること	426	58	412	42	395	24	290	15	311	7	279	3	98	9	115	15
雇用に関すること	32	4	40	9	55	4	35	2	57	0	25	1	19	7	14	5
職業能力開発に関すること	1	0	0	1	9	0	2	0	6	0	3	0	0	0	0	0
勤労者福祉に関すること	59	7	40	1	33	2	35	4	39	0	9	0	4	0	5	0
その他の問題に関すること	37	14	64	8	54	6	28	2	42	1	8	2	12	1	14	0
男女雇用機会均等に関すること	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
パート、アルバイト、臨時に関すること	11	0	13	6	19	0	17	0	4	0	—	—	—	—	—	—
派遣労働者問題に関すること	1	0	0	1	5	0	4	0	5	0	—	—	—	—	—	—
外国人労働者問題に関すること	6	0	4	0	10	5	6	0	2	0	3	0	7	0	0	1
セクシャル・ハラスメントに関すること	0	1	2	0	2	0	1	0	3	0	3	0	1	0	1	0
計	605	85	620	71	613	45	423	26	470	8	343	6	154	19	164	26

(資料：労務雇用課「労働年報」)

## 重点目標3 仕事と家族的責任の両立支援

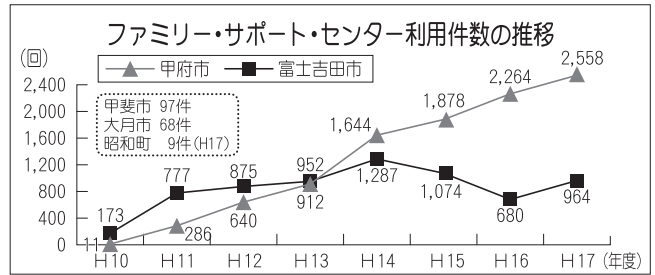
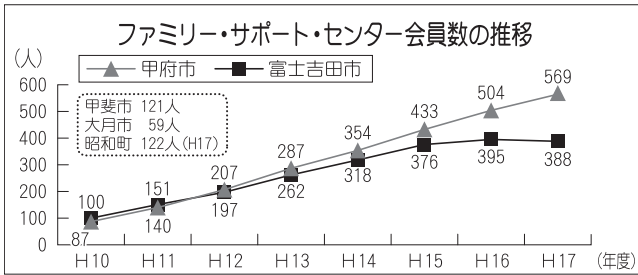
### (1) 家族的責任を有する労働者への支援

男女とも「保育所や学童保育の整備、保育時間の延長、パート、アルバイト、臨時に関すること」が必要だと思っており、また、女性の方が男性より高くなっています。



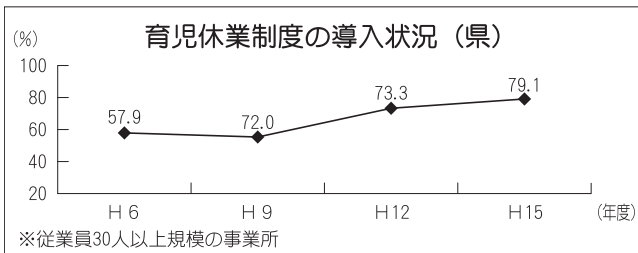
(資料：男女共同参画課 平成17年度男女共同参画に関する県民意識・実態調査)

ファミリー・サポート・センターでは、育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人による会員組織で、地域において育児に関する相互援助を行っています。H10年度、甲府市と富士吉田市に設置され、H17年度には、甲斐市（H17.8）、大月市（H17.4）、昭和町（H18.2）に設置されました。

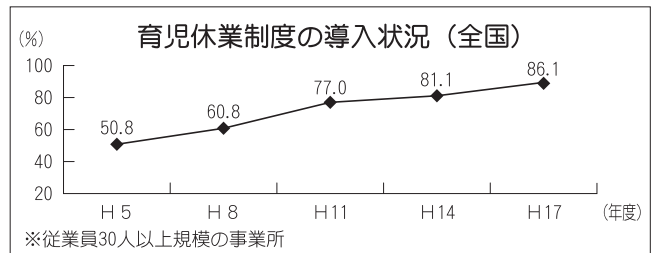


(資料: 児童家庭課)

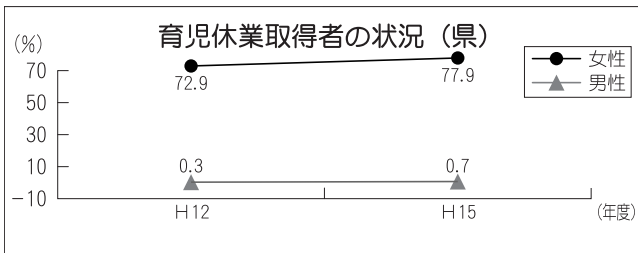
育児休業制度の導入は進んでいますが、男性の育児休業取得者の状況は低迷しています。



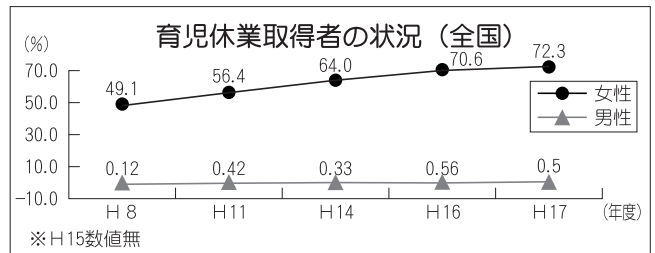
(資料: 労政雇用課「山梨県女性労働者就業実態調査」)



(資料: 厚生労働省「女性雇用管理基本調査」)



(資料: 労政雇用課「山梨県女性労働者就業実態調査」)



(資料: 厚生労働省「女性雇用管理基本調査」)

(2) 総労働時間の短縮

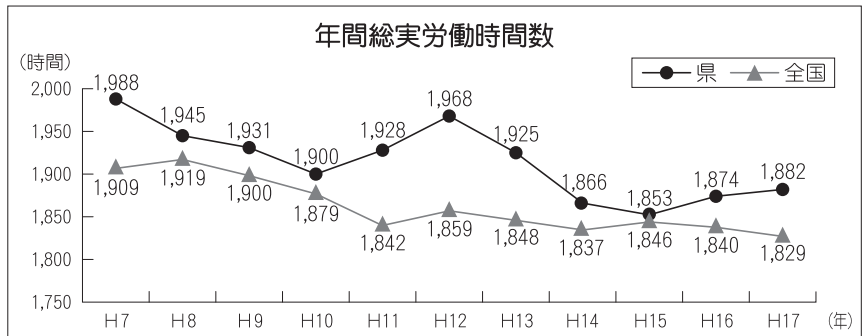
**数値目標**  
**年間総実労働時間数**  
 H17年度末 1800時間  
 (H12年1968時間)

全国の数値との格差は縮まってきましたでしたが、H16年以降は若干増加に転じています。

労働時間短縮についての啓発活動を行っています。

※事業所規模30人以上

※一般労働者及びパートタイム労働者



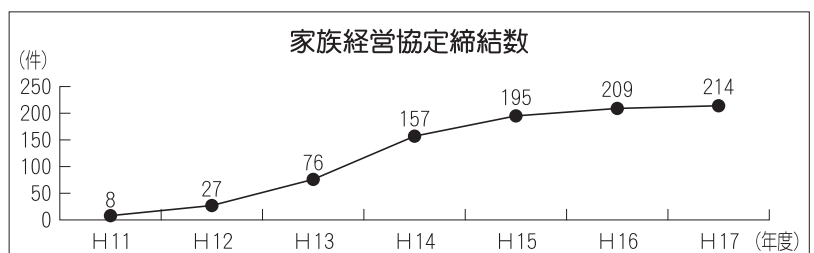
(資料: 厚生労働省「毎月勤労統計調査」)

重点目標4 自営の農林業、商工業における女性の就業環境の整備

(1) 自営の農林業に従事する女性の条件整備

**数値目標**  
**家族経営協定締結数(農業)**  
 H18年度末 180件  
 (H13年度36件(計画策定時))

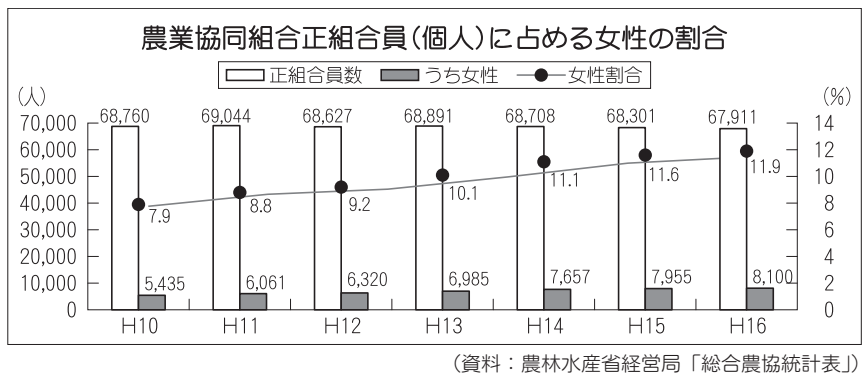
家族経営協定の理解が深まり、増加傾向にあります。



(資料: 農業技術課)

**数値目標**  
**農業協同組合正組合員**  
**(個人)に占める女性の割合**  
 H18年度 11%  
 (H12事業年度9.2%)

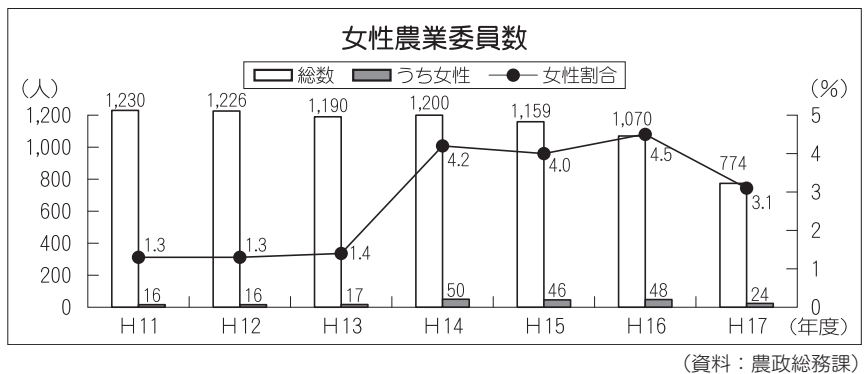
農村女性の起業が盛んになっていることもあり、女性の正組合員は増加傾向にあります。



**数値目標**  
**女性農業委員数**  
 H18年度末 64人  
 (H13年度16人)

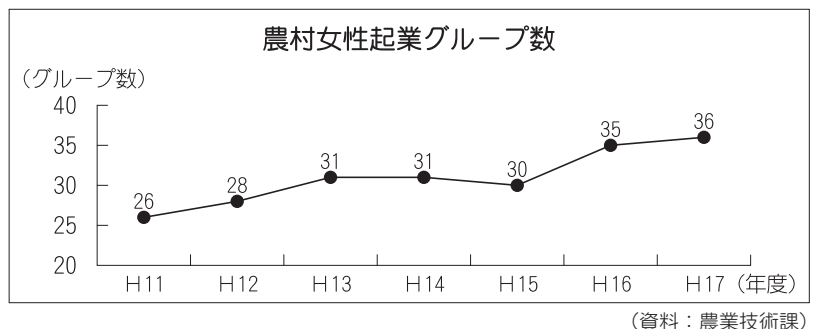
市町村合併による総数の減少、併せて女性割合も減少しています。

※H11～H17は、「農業委員会及び都道府県農業会議実態調査結果」  
 ※H18.6現在 17人(2.4%)



**数値目標**  
**農村女性起業グループ数**  
 H18年度末 45グループ  
 (H13年度28グループ(計画策定時))

女性リーダー育成、女性起業活動支援事業等により、農村女性の起業促進を進めています。



(2) 自営の商工業に従事する女性の条件整備

自営の商工業者の関係団体において、男女共同参画に係る活動を行っています。

(資料：商工総務課)

**山梨県中小企業団体中央会女性部会の活動**

中小企業経営において、重要な要素である女性特有の感性とパワーを経営に反映させるため、企業経営にかかわる女性たちが相互に連携、交流し、中小企業の発展のため活動しています。

<H17年度>

- ・組合関係女性経営者等全国交流会「レディース中央会フォーラム2005」 H17.10.20～21、34名
- ・県大会「応援します！あなたの夢と勇気を」、基調講演、体験発表、交流会 H18.2.14、80名
- ・ホームページの開設

**商工会女性部の活動**

商工会の内部組織として、研修活動、広報及び意見活動、地域活動、生活改善活動等を行っています。

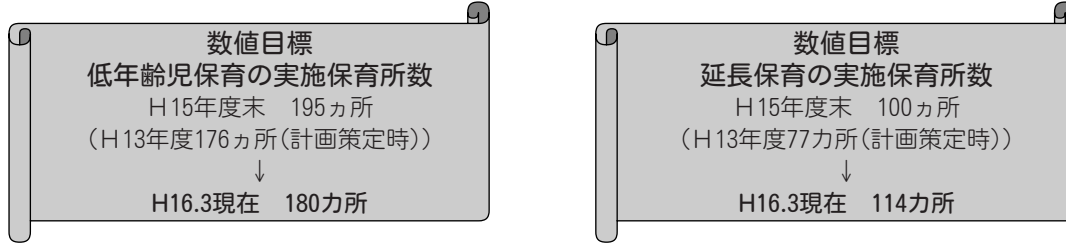
<H17年度>

- ・商工会女性部交流研修会  
 第1回 事例発表「一緒にはじめましょう！コミュニティビジネス」、講演「今なぜコミュニティビジネスか」  
 第2回 講演会「新会社法制定でビジネスチャンス到来」
- ・商工会女性部全国大会 主張発表全国大会、講演会「商いの道は人の道」
- ・商工会女性部全国大会関東ブロック商工会女性部交流研修会  
 主張発表大会(関東ブロック大会) 県代表発表1名、講演会「介護ビジネスの現場から」
- ・青年部・女性部共同事業(各青年部、女性部による広域連携事業)  
 8事業を実施(郡内織物を利用した特産品づくり、特産品を開発する研究事業、女性部経営者セミナー、地域活性化のためのまちづくり推進事業、地域資源掘り起こし事業、「地産地消」推進事業、伝統食品にみる「長寿食」研究事業、環境汚染防止推進事業)

## 基本目標4 健康で安心して暮らせる環境づくり

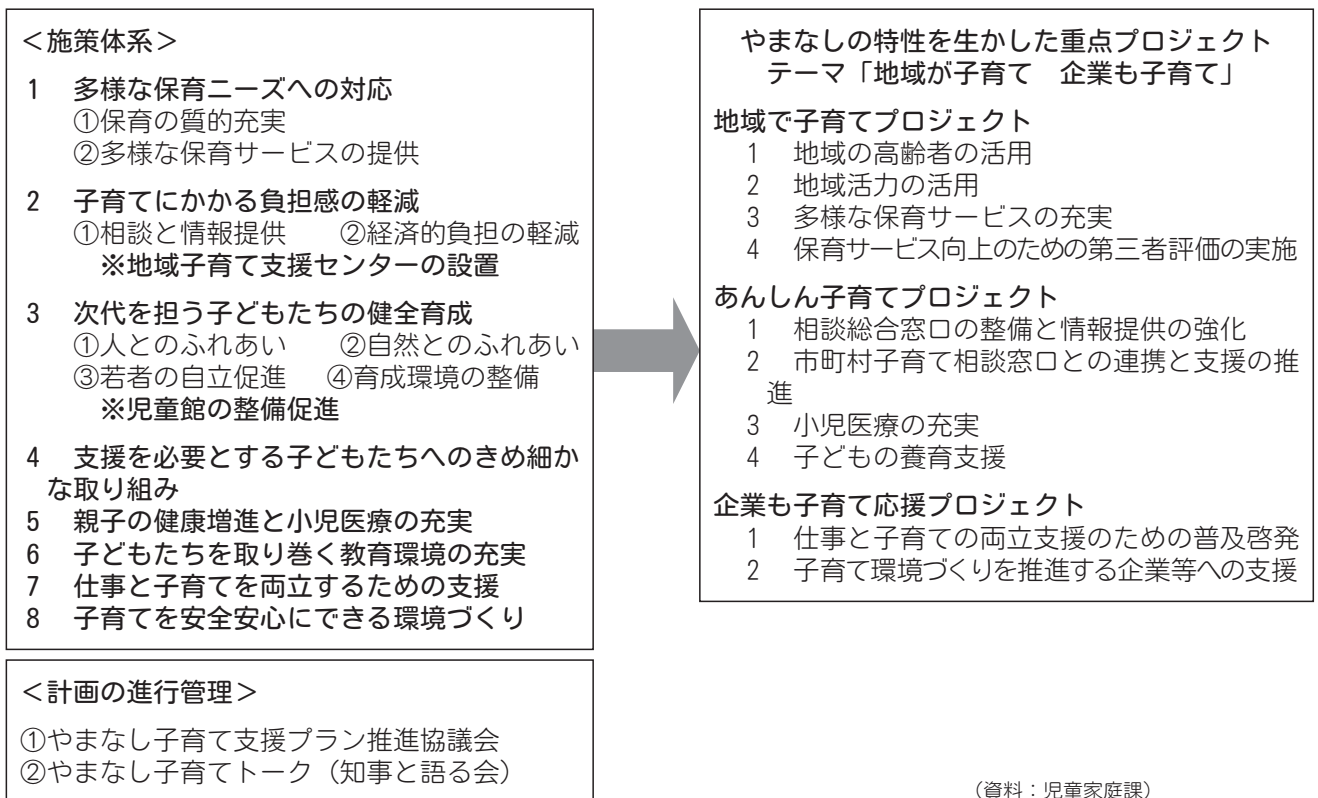
### 重点目標1 多様なライフスタイルに対応した子育て支援策の充実

#### (1) 多様な子育てニーズへの対応



#### 次世代育成支援地域行動計画（やまなし子育て支援プラン）

平成17年2月策定（平成21年度目標年度）



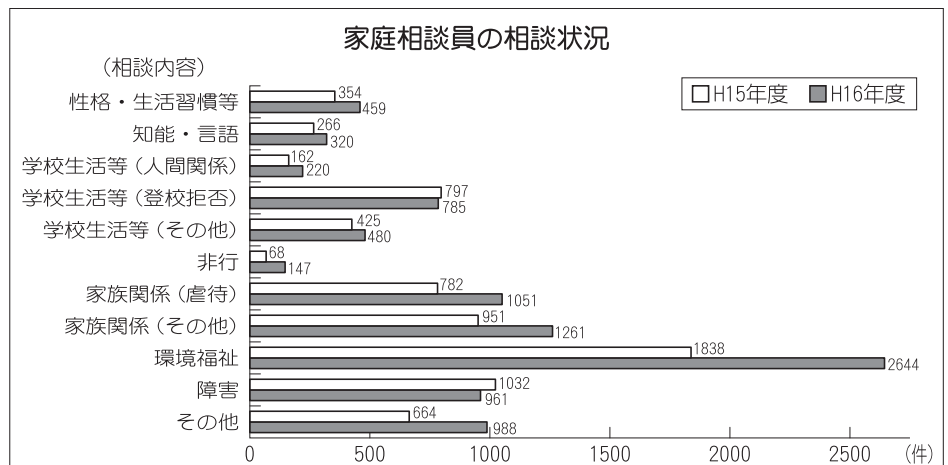
（資料：児童家庭課）

#### (2) 子どもを取り巻く環境の整備

家庭児童相談室（県地域振興局、市福祉事務所）において、家庭相談員が、家庭における児童の養育に関する相談指導を行っています。

H15年度に比べて、家族関係、環境福祉（経済問題、地域環境等）の相談が増えています。

※県及び市福祉事務所の合計件数



（資料：福祉保健部「厚生行政ダイジェスト」）